

No.52 笑顔と安心。明日への希望をお届けする



にこにこ通信

H25.9.15 発行

配布場所：JR大森駅（火曜日）
JR大井町駅（木曜日・金曜日）
発行者：品川区議会議員 こんの孝子



※議会の都合などにより、予定通り配布できない場合があります。ご容赦下さい。郵送ご希望の方は、お気軽にお声をおかけ下さい！
連絡先 TEL03(5742)6817/FAX03(3774)3366
Eメール t.konno@shinagawa-komei.org

品川区 大気中の放射線量

	品川保健センター (北品川3-11-22)	荏原保健センター (荏原2-9-6)
9月2日	0.08	0.06
8月26日	0.09	0.06
8月19日	0.09	0.06

単位：μSv/h（マイクロシーベルト毎時）

区の職員が、放射線測定器 TGS-172B を使用して測定しています。区が簡易除染の基準として定めている 0.23 マイクロシーベルト毎時を下回っています。（品川区HPより）

調査研究

『買い物弱者への支援策』

現在、高齢化や人口減少などの影響で、食料品や日用品など身近にあった店舗が撤退する現象が増加しており、そのため高齢者など遠くの店まで出かけることが困難な買い物弱者が増えています。

経済産業省によれば、こうした「買い物弱者」は全国でおよそ600万人と推計され、品川区においても、増加傾向にあります。

そうした課題を解消するため、様々な買い物弱者への支援対策を調査研究しています。



→ 練馬区役所にて、商業観光課から説明を受けました

先日、練馬区に行って参りました。同区では、商店が少ない地域でコミュニティショップ『買い物支援事業「コミュニティショップ ウェルカム」』を開設し、商店街の商品を買い取るようにする買い物代行などのサービスとともに、地域の憩いの場となるサロンを提供する買い物支援のモデル事業を実施しています。利用者の殆どは高齢者で、ショップを訪れることは、高齢者にとって外出する機会となり、高齢者福祉の観点から介護予防の機能として、とても重要なコミュニティサロンとなっていました。



↑ ONP 福祉サロンの理事長と皆さん



↑ コミュニティショップ「ウェルカ」

正解はどれだ!?

品川知ってる?クイズ!

区民が健康について学べる「健康大学しながわ」。21年度の開校以来多くの受講者が学び、自身や地域の健康増進に活かしています。さて、その「健康大学しながわ」で生まれた健康体操の名前は?

- ①品がら体操
- ②シナガわくわくストレッチ
- ③しながわ健康音頭

[前号の答え] 落語「品川心中」は旧東海道・品川宿、「目黒のさんま」は目黒駅前あたり(目黒区三田のあたりとの説もあります)が舞台になっていますので、品川区を舞台にした噺です。「芝浜」は港区にある本芝公園のあたりが舞台です。

給食用食材の放射性物質検査結果

【測定項目】ヨウ素 131、セシウム 134、セシウム 137 単位=(Bq/kg)

期間：8月26日 検体：給食1食分、牛乳
結果：平塚保育園=検出せず、大井保育園=検出せず、大井倉田保育園=検出せず
期間：9月2日 検体：給食1食分、牛乳
結果：西五反田保育園=検出せず、台場保育園=検出せず、源氏前保育園=検出せず
【問合せ】 保育園給食：保育課栄養指導係 ☎5742-6586
学校給食：学務課保健給食係 ☎5742-6829

気象災害に備えましょう

今年は記録的な猛暑が続き、また、各地で大雨や竜巻など経験したことのない気象災害が多発しています。いざというとき慌てないように、気象災害に備えましょう。



台風

- 【台風がくる前に】
- ベランダや庭にある飛び散りやすい物は片付ける。
- 懐中電灯や携帯ラジオ等を準備し、停電・断水に備える。
- 【台風が近づいたら】
- 危険な場所に近づかない。
- 台風の動きに応じて注意報、警報などが発表されるので、最も新しい情報を入手する。
- 【気象庁台風情報】
<http://www.jma.go.jp/jp/typh/>

大雨

- 住んでいる地域やふだん行き来する場所の災害の危険性を把握する。
- 【品川区浸水ハザードマップ】品川区ホームページで公開中
- 災害の危険を感じたり、「避難などの指示」を受けた場合は、それに従いすばやく避難する。
- 大雨に関する最新の情報を入手するように心がける。
- 【目黒川洪水予報】
<http://www.kasen-suibbo.metro.tokyo.jp/>
- 【東京アメッシュ】
<http://tokyo-ame.jwa.or.jp/>



雷

- 雷鳴が聞こえたら、頑丈な建物の中へすぐに避難。
- 木の下へ避難するのは大変危険。

竜巻

- 頑丈な建物の中に避難。屋内でも窓や壁から離れて、首と頭を守る体勢をとる。
- 現在の予測技術では竜巻の発生予測は難しい。風や雨、雷など天気の変化を感じたらすばやく安全な場所へ避難を!